【自己·相互評価用】 Thank you 三郷の授業づくり 振り返りチェック 10 Sieet

日時	令和	年	月	日()	/	/ 時間:
場所	()学	校	教科		
授業者名					記入者	-	

評価 : 教師の指導項目と児童生徒の姿のどちらもできていれば○ どちらか一方でもできていなければ△

3 本時のねらいや課題を明確にし、学習の見通しを持たせ導入している。

	教師の指導項目		児童生徒の姿	評価
1	活動時間確保のため、導入(原則5~7 分程度)を端的に行っている。	>	教師の指示に従い、集中して話が聞けて いる。	
2	導入では興味・関心を持たせるための 工夫(具体物操作・ICT・掲示物等)をしている。	>	身近な生活や事象と関連付けて考え、「やってみよう」と意欲が高まっている。	
3	課題(本時で何を学ぶか)設定までの発 問が分かりやすく、精選されている。	>	既習事項との違いに気づくなど、本時の課題 を理解し、発言したり書いたりしている。	
4	課題(問題)解決までの見通しを持たせ るために分かりやすく説明している。	>	自力解決(どのように進めるか)に向けて 行う活動を理解し、すぐに進めている。	

9 振り返りの場で学習内容の定着を図り、次の学習につなげている。

	教師の指導項目		児童生徒の姿	評価
1	課題に正対したまとめをさせている。		自分や他者の考えの良さを理解し、課題に 対して、自分の言葉でまとめている。	
2	まとめ・振り返りの時間(5~10分程 度)が確保されている。	>	本時の学習(何を学んだか)を整理する時間がある。	
3	練習問題など、本時の課題に正対した振 り返りをさせている。	>	練習問題等により、向上したことや学び方の 良さを生かして、振り返りに取り組んでいる。	
4	ねらいの達成を見届け、新たな課題や問 いを発見させ、次時につなげている。	>	感想などから、できるようになったことを 実感し、次時への意欲が高まっている。	

【項目 】 学校独自(個人の目標)として取り組む重点項目

	教師の指導項目 🍑		児童生徒の姿	評価
1		>		
2				
3		>		

【自由記述欄】

【自己·相互評価用】

3・9シートは、「振り返りチェック10」 の項目3と9に対して、

- ①指導項目の内容をより詳しく示し、
- ②その指導が児童生徒の具体的な姿 として評価することをねらいとしています。 授業は子供が主役で、学びを支えるのが 教師の役目です。



押さえておきたいポイント





2	課題設定	今日の授業で「何を学ぶか」を、既習事項との関連や児童生徒の疑問・必要感から引き出す活動。
項目3	見通し	児童生徒自身が自力解決できるように、「どのように 学ぶか」が分かる活動。
項目9	まとめ	本時の課題と正対し、教師が支え、「何を学んだのか」 を整理し、まとめていく時間。
	振り返り	児童生徒が練習問題等により、向上したことや学び方 のよさを確認し、できたことを実感するための時間。
重点項目	個人·各校	教員個人や学校で重点項目を定め、教師の指導項目と 児童生徒の目指す姿を定めてください。

「身に付け、活用」を目指す三郷の投